

## 『子ども会リサイクル資源回収』ご協力に感謝

平素は『子ども会リサイクル資源回収』の取り組みに対し、多大のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、今年度は回収日当日の案内出し忘れ、アルミ缶用のビニール袋の不備など、ご協力いただいている皆様に度々ご迷惑お掛けしております。誠に申し訳ございません。今後は、1世帯でも多くのご家庭に資源を出していただけるよう準備していく所存でございます。このたび改めて本文と分別表を提示させていただいたのは、子ども会活動の現状をご理解いただき、さらに多くのご家庭に月1度の子ども会リサイクル資源回収日に資源を出していただきたいからです。最初はアルミ缶1個からでも結構です。回収日にゴミステーションを覗いてみてください。

さて、まずはリサイクル活動に取り組む上での動機づけという観点でお話し致します。ご存知のようにリサイクルとは、使い終わったものをもう一度資源に戻して製品を作ることです。例えば使い終わったアルミ缶をゴミとして捨ててしまうと、アルミを天然資源から新たに作らなければなりません。回収した空き缶を溶かしてアルミ製品を作るほうが自然や環境に優しいというわけです。ところが、普段分別してゴミ出ししているわけですから、行政回収（行政→リサイクル事業者）により、リサイクルのルートは既に存在しています。子ども会が別ルートでリサイクル活動を任せてもらっている理由は何か？という疑問が生まれます。実は行政回収に比べて、子ども会が直接リサイクル事業者へ回収資源を引き渡すほうが、分別が徹底され、良質な資源としてリサイクルされるという説があります。つまり、行政まかせではない、子ども会主導のリサイクル活動に意義があるということです。

人がミスすることは仕方のないことですが、分別表を確認するという手間が分別の質を上げているのです。これが、子ども会が集団回収（子ども会→リサイクル事業者）を任されている社会的な理由です。

一方、現実的な話もさせてください。桜ヶ丘子ども会は、活動の財源の大半をリサイクル活動の収益によって賄っています。前年度繰越金を除けば、リサイクル活動の収益金が収入の7割を超えます。リサイクル活動の収益とは、契約しているリサイクル事業者からいただくお金および草津市からの資源回収活動事業推進奨励金です。奨励金は活動の実績（業者が発行した計量伝票）に基づき、回収した資源1キログラムにつき4円で計算されます。この収益金は、元をたどれば町内の皆様が分別を徹底してくださるおかげで頂戴できると理解しております。

今後ともご協力よろしくお願い致します。

リサイクル資源回収は、**分別が命**です。

次ページ以降の分別表を今一度ご確認ください。

# 子ども会リサイクル資源回収 分別表

対象品目：新聞 雑誌・牛乳パック ダンボール 古着 アルミ缶

## = 新聞 =



新聞、引取単価  
が高いです！

- ・新聞の中にダイレクトメール等はさまないで下さい。

## = 雑誌 =



## = 古着 =

- ・衣類 綿入りジャンパー類 OK



家の中に眠っ  
ていませんで  
しょうか？

- ・破れていない、壊れていない **靴**



- ・破れていない、壊れていない **鞆**

(但し、キャスター付きは回収不可)

⇒ ★衣類、靴、鞆は輸出されます。



※キャスターとは、旅行カバンなどの下に取り付ける、自在に向きの変わる小さな車輪。

- ・ **毛布** (但し、布団・座布団などの綿入りは回収不可)

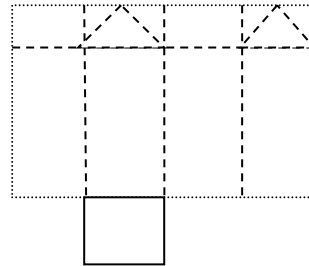


## = 牛乳パック =

- ・ 雑誌と一緒にひもでくくって下さい。又はスーパーの袋に入れて雑誌のところに置いて下さい。



- ① 洗って  
↓
- ② 開いて  
↓
- ③ 乾かして



## = アルミ缶 =

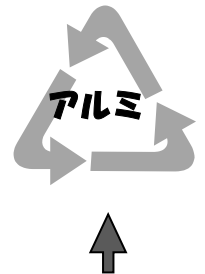


- ・ アルミ缶は、回収場所の透明ビニール袋に移し替えてください。

(アルミ缶は、つぶしていただくなくてもかまいません。)

- ・ 袋がいっぱいになった時は、袋の上部を結んでください。

- ・ スチール缶・スプレー缶などは、回収されませんのでご注意ください。



このマークが目印です。

## 回収時間：午前7時30分～9時

※指定の場所にお出してください。

※リサイクル業者が回収した後で出すのはNGです。

本年度の回収日は以下のとおりです。

12月1日(日)	12月22日(日)	2月2日(日)	3月1日(日)
----------	-----------	---------	---------

※2020年1月の回収はありません。